

(様式)

大阪市建設局設計・施工技術連絡会議 議事録

工 事 名	長堀抽水所雨水滞水池築造工事（その 10）		
会 議 名 称	大阪市建設局設計・施工技術連絡会議		
開 催 日 時	令和元年 12 月 24 日（火） 14：00～15：20		
開 催 場 所	ATCビル I TM棟 5 階 第 8 会議室		
出 席 者	発注者	設計者	受注者
	建設局 下水道部下水道課 西部方面管理事務所 管理課	株式会社三水コンサル タント	熊谷・三井住友・日宝特 定建設工事共同企業体 代表者 株式会社熊谷組
議題・議事の内容			
<p>(説明内容)</p> <p>(1) 事業概要について</p> <p>(2) 事案内容について</p> <p>本工事において、当初設計内容と現場条件の相違（既設構造物の位置の相違や地中障害物）や既設排流渠からの出水等により、当初契約金額の20%を超える見込みの設計変更が生じており、「大阪市設計・施工技術連絡会議試行要領」第4条第1項の（3）契約変更を伴う事案が発生した場合に該当することから、大阪市設計・施工技術連絡会議で、下記の事案の妥当性について精査を行った。</p> <p>1) 本体構造物にかかる変更</p> <ul style="list-style-type: none">・施工用開口、整流壁の形状変更・山留材引出工の計上 <p>2) 流入渠・流出渠にかかる変更</p> <ul style="list-style-type: none">・土留め工法の変更・地盤改良工法の変更・鋼矢板打設にかかる先行削孔工法の変更・既設排流渠出水原因調査・止水工の計上・鋼矢板の一部存置・盛土層の土質区分変更・歩道切り下げ作業の計上・躯体形状の変更			

3) 返送水管にかかる変更

- ・到達防護工の変更

(改良範囲、改良材料の変更、削孔前処理（コアボーリング工）の計上)

- ・推進工法、推進径の変更
- ・管路部地盤改良工の計上
- ・推進管・立坑の平面位置および立坑形状の変更
- ・推進管の敷設勾配およびマンホール仕様の変更
- ・支障構造物撤去工の計上

4) 電気管の敷設高さの変更

5) 建築構造物の一部仕様変更等

6) その他変更項目

- ・環境計測機器の移設、撤去工の計上
- ・交通誘導警備員の配置人数の変更
- ・家屋調査工（事後調査）の計上
- ・仮囲いの形状変更

7) 工期延期

(主な意見)

- ・既設排流渠からの出水は予見不可能であるため、設計変更による対応は妥当であったと考える。
- ・各変更事案に対する施工検討に基づく工法変更や追加対策等についても技術的に妥当な対応であると考えられる。
- ・本会議の結果は建設局ホームページにて公表されるため、透明性も確保されている。